

区自治協議会提案事業 事業評価書

西区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	自治会長研修会 【事業費予算 500千円】
事業目的・概要	自治会・町内会は、地域の住民が、日常生活の中でさまざまな問題を共同で解決し、住みよい地域づくりを行っている。この活動をさらに活性化することを目的に、自治会・町内会長を主な対象としたシンポジウムを、西区役所と共催で実施する。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	・開催日、会場 平成26年12月17日(水) 黒崎市民会館1階ホール ・進行 SWC健幸大使 江口 歩 氏(新潟お笑い集団NAMARA代表) " 今井 美穂 氏(地域活性化モデル) ・アドバイザー 河田 珪子 氏 ・パネリスト 青山新町第二自治会会長 渡辺 道夫 氏 希望ヶ丘自治会会長 内山 千津子 氏 坂井輪中学校区まちづくり協議会会長 梶原 宜教 氏 ・参加者数 160人(西区内の自治会長を中心とした市民)
事業の評価 <small>(地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)</small>	・「高齢者の見守り」は地域にとって今後の重要課題である。 自治会(地域)が現在も将来的にもぶつかる重要な課題をテーマとして選定したことが良かった。 高齢化社会に向け、どこでも同じ悩みを持ち、自治会が立ち向かって日々活動されていることを知り、連帯感を持つことができたことは成果である。 ・各自治会とも、実情と課題は共通している部分が多く、参考になったと思う。 自治会運営には、女性の参画が必要であるとも感じた。 ・アドバイザーに実践経験豊かな方を迎えたことが、参加者から概ね好評であった。 具体的なケース、実例を挙げて話をされており、説得力があり多くのヒントを得た。 ・進行役が事前によく勉強されていたようで、大変スムーズな進行であった。 今後も、進行役の選出についてはよく検討すべきである。 ・テーマを設定し、自治会長参加型の研修会を実施したほうが良い。 ・会場は、交通の利便性の面から、西新潟市民会館にしたほうが良い。
備考	